



胸ときめく新学期がスタート

春爛漫、玄関前の花壇にはきれいな花が咲き誇り、子どもたちの新学期を祝福しています。



お子様のご進級おめでとうございます。今日から新学期が始まり、これまで年少さんだったお友だちは年中さんに、年中さんだったお友だちは年長さんになります。今日の始園式を子どもたちはどのような気持ちで迎えているのでしょうか。きっと新しい友だちや先生との出会いに胸をときめかせていることでしょう。

また、新学期は子どもたちにとって新しい気持ちで自分の目標を立てることができる絶好の機会です。ご家庭でも是非お子様とこの 1 年間の抱負を語り合っていただき、有意義な 1 年になりますよう励ましていただければと思います。

着任のごあいさつ

この 4 月 1 日に筑紫女学園大学附属幼稚園の園長に着任しました井口司（いぐち つかさ）と申します。私は、小学校の教員を 36 年間勤め（最後は筑紫野市立原田小学校長）、定年退職後は筑紫女学園大学の進路支援班で 5 年間勤務しました。その際、何度か本園を訪れ、整備された園舎とともに元気いっぱい遊ぶ子どもたちの姿が印象に残っています。今日からはそうした子どもたちと触れ合えることにわくわくしています。幼稚園教育は初めてではありますが、全職員が一丸となって、子どもたちのよさや可能性を引き出し、伸ばしていきたいと考えています。



筑女幼稚園のめざす子ども像

筑女幼稚園では、教育目標として「自然を愛し、生き生きと活動する子どもの育成」を掲げ、「子どもが一番、子どもが真ん中、子どもに真つすぐ」をスローガンに教育活動を行っています。また、目指す子ども像として次の 3 つをあげています。

「考える子」…様々なことに興味や関心を持ち、疑問を持ってよく考える子

「優しい子」…誰にでも優しくし、自分も他の人も大切にする子

「元気な子」…基本的な生活習慣を身につけ、心も体もしなやかでたくましい子

今日の始園式でも目指す子ども像について、「もっとうまくできるように考えてみよう」「お友だちと仲良くし、やさしくしましょう」「先生やお友だちと元気

いっぱい遊びましょう」というお話をしました。

このような目標に向かって子どもたちとともに一步一步成長できる幼稚園でありたいと思います。



今年度、新しく転入した職員

今年度、新しく 5 名の職員が転入してきました。どうぞよろしくお願いいたします。

井口 司（園長）

金光 恵美子（保育補助・預かり兼任）

永山 美希（養護）

河津 安代（事務）

岡本 結衣（2 才児たんぽぽ）

産休からの復帰

